

事業報告書

日時	令和元年 6 月 29 日（土）14:00～16:00
目的	<p>沖縄県男女共同参画センターにいるるでは 6 月 23 日から 29 日までの「男女共同参画週間」に、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指し、毎年様々な取組を行なっている。</p> <p>今回は、「せやろがいおじさんと新垣誠のジェンダートーク」を開催する。</p> <p>第 5 次沖縄県男女共同参画計画 DEIGO プランにある目標 4 の「社会全体における男女共同参画の実現」の中にある施策 4-2「男女共同参画に関する意識啓発の推進」と施策 4-3「次世代に向けた男女共同参画の意識啓発及び教育」を柱に、大学教授とお笑い芸人を迎えて、専門知識や用語、問題事例を挙げわかりやすくユーマラスにトークセッションを通して啓発する。</p>
対象	関心のある方
講師	新垣 誠 氏（沖縄キリスト教学院大学人文学部長） せやろがいおじさん
会場	ているる 1F ホール
参加者数	218 名
講演内容（概要）	<p>「男女共同参画についてのレクチャー」</p> <p>新垣 誠 氏（沖縄キリスト教学院大学人文学部長）</p> <p>男女共同参画について知識を深めるためのレクチャーで、「私たちは小さい頃から親しむキャラクター、与えられる服装などから無意識なジェンダーに常にさらされてきている。ジェンダー意識とは 男女にまつわる社会の常識のようなもの。例えば、多くの人が気配り上手というキーワードでイメージするのは女性であり、一家の大黒柱では、男性をイメージことが多い。このジェンダー意識を超え、男はこうあるべき、女はこうあるべき、となると「意識」ではなく「規範」になる。この規範が社会からのプレッシャーとなり、時に苦しんだり、生きづらさを感じるようになってしまう人がたくさんいる。男らしく、女らしくよりも自分らしく生きれるようになる社会が男女共同参画社会である」と説明しました。</p> <div data-bbox="236 1509 507 1890"> </div> <div data-bbox="544 1529 959 1839"> </div> <div data-bbox="967 1529 1390 1839"> </div>

「せやろがいおじさんと新垣誠のジェンダートーク」

新垣 誠 氏（沖縄キリスト教学院大学人文学部長）

せやろがいおじさん（お笑い芸人）

長嶺 花菜（司会／タレント）

せやろがいおじさんが客席から登場し、司会の長嶺花菜さんも参加し、3人でのトークが始まりました。トークは沖縄社会にまつわるジェンダーについて、長男が大事にされる沖縄の慣習や、全国でも高い離婚率、高校の制服選択制から、LGBTを含む性的少数者、多様性についてなど幅広い内容で展開し、意見を交えました。

『沖縄は長男が家を継ぐべき』と考えている人が多い。なぜ長女が継いではいけないのか。また、仕事と家庭でも、仕事がすごくできる女性と、家事・料理がすごくできる男性の二人を、『女性は家庭、男性は仕事』というジェンダー規範にあてはめてしまうと、シンプルに効率が悪いし、不得意なことを頑張らなければならない生きづらい」と、せやろがいおじさんが指摘。

長嶺さんは結婚観について、「子育てしながら仕事もしたいが現実には難しい。夫婦でいろいろなことを分業したい。それぞれ向き・不向き、得意・不得意があると思う。お互い尊重しながら補っていける結婚生活がいい」と話した。

その後、せやろがいおじさんが制作した youtube 映像を会場で放映した。国会議員らが性的指向と少子化を結び付け「同性婚を認めたら LGBT の人ばかりになってこの国が減じる」「少子化に拍車がかかる」などと発言したことに対し、せやろがいおじさんは指向と嗜好の違いにも触れ、「指向は『自分が好きになる対象を指す』女性を好きな僕が、同性婚が認められたかといって男性を好きになってみようとは思わない」と反論。

また、“多様性、の対比として“少様性、と造語で表現。「多様な社会が普通の社会であって、今の時代は少様な社会。多様性は高い目標ではない。今が低すぎるから普通に戻そうよ！という意識の方がいいと思う」と来場者に呼びかけた。

せやろがいおじさんは「社会はいい方向にいつているとは思っている。昔は LGBT の人は誰にも言えず、表に出ることができなかったが、声を出せる時代になってきた。また、お互いに尊重し合い、女性が活躍できる社会を！という時代になってきた。そんな風潮で育った若者たちがおじさんになったときに『え、そういうものじゃん』ってなるのではないかな。今が最後のしんどい時代なのかなと思う」と話した。

長嶺さんは「自分らしいという説明がありましたが、自分らしいって難しいと思う。でも、男女共同参画社会には自分らしくを意識することが大切なのかなと思った」と話した。

新垣先生は「必ず自分らしさを見つけて前面に出さなければいけないと思ひ悩む必要はない。もし、ジェンダー規範などにあてはめられたとき、息苦しいな、つらいな。と感じるのであれば、それは自分らしいと言えないということなので、その気持ちを大切にしてほしい」と来場者に伝えました。



新垣誠氏



せやろがいおじさん



長嶺花菜さん



会場みんなでせやろがいポーズ

(自由記載欄より抜粋)

- ・自分が楽になるような生き方をすればいいということですごく気持ちが軽くなりました。
- ・意外にも、せやろがいおじさんのトーク良かったです。(深みもあるし)
- ・すごくおもしろかったです。
- ・現状の確認と、課題を挙げる所に加えて、「男女共同参画」の先にどんな明るい社会があるかを話してほしかったです。せやろがいおじさんの足首の細さがすてきでした。
- ・ユーチューバーの「せやろがいおじさん」、県外出身者(私たちも)で親近感があり本日の催しに来てみました。ジェンダーレス(色んな)賛成です。
- ・私はレズビアンです。今日の公演とせやろがいおじさんの動画にとっても励まされました。とてもおもしろかったです!今日の公演ありがとうございました。
- ・笑いもありながらとても勉強になる講座でした。自分らしさが大事という事じゃなく、自分らしくない、居心地が悪い事からさけるという事がわかりやすかったです。
- ・LGBT への理解が深まって良かった。古い感覚が、まだ自分の中にある事に気づかされた。
- ・私の中にもジェンダー規範が知らず知らず植えつけられていた事を改めて感じる事ができました。関わる子どもたちにも、ジェンダーを押しつけないような、個性をありのまま認め合えるような関わりを心掛けていこうと思います。
- ・これまでの教育や生きてきた環境の中で、ジェンダー規範をつかって人生歩んでいることに気づいた。人に迷惑をかけない程度に自分らしく、生きやすい社会づくりをしていこうと思いました。笑いがたえない講座となり、楽しく参加できました。
- ・新垣先生とてもおもしろかった。せやろがいおじさん、Youtube いつも楽しく見ております。男だから女だからではなく、自分のすきなように生きられる世の中でありたいですね!!
- ・今日は大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・男女共同参画やジェンダーについてとてもわかりやすく参考になりました。参加できて良かったと思います。ありがとうございました。
- ・ものすごくお勉強になりました。楽しかったです。
- ・新垣先生の話はとてもわかりやすく、勉強になりました。せやろがいおじさんの動画は全部チェックしています。これからも楽しみにしています。
- ・人間を問う、生き方の再確認になるヒントが多く、しかも現実問題を楽しく展開、元気ができました。勇気も湧いてきました。
- ・語彙力がすごくて、きいていて楽しかった。教授もおもしろくて、たのしく男女共同参画社会について学ぶことができた。
- ・せやろがいおじさんのトークとてもおもしろかったし、勉強になりました。
- ・自分らしく生きていこうと思えました。
- ・新たな気付きありがとうございました。
- ・生きたい様に生きたい!自分らしく自己決定力を身につける。せやろがいおじさんの動画、メッセージが多く大変楽しかったです。
- ・わかりやすい!すごい入って来ましたよ。沖縄の中高年(50才以上かな…?)は母親の苦勞を見て、ちょっと上の先輩女性が一生けんめい働いてい苦勞している姿を見てきたので、自分の子供たちには苦勞させたくないと思う気持ちが強い気がします。
- ・とても楽しいイベントでした!&勉強になりました。当たり前のように身体と心にしみついているジェンダー規範、あらためて見直していきたいとおもいました。
- ・とても子どもたちへ聞かせたい内容でした。何かしら伝えていけたらと思いました。ありがとうございました。

参加者の声

主催等

主催：沖縄県・(公財)おきなわ女性財団
共催：沖縄県男女共同参画センター管理運営団体